

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：シニア活躍推進課

担当名：推進担当

内線：4539

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B53	セカンドキャリアセンター運営事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	平成28年度～平成33年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	05	シニアの活躍推進	
						分野施策	030728	高齢者の活躍支援	
1 事業概要 シニアをはじめとする全ての求職者が身近な場所で就職支援が受けられるよう、県内8カ所(さいたま市(ハローワーク浦和・就業支援サテライト シニアコーナー)、所沢市、草加市、川越市、加須市、春日部市、深谷市、秩父市)で就職支援セミナー、就職相談等を実施する。  (1) セカンドキャリアセンター運営事業 事務経費の節減により生じた執行残の減額 △1,309千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県内8カ所において、シニアをはじめとする全ての求職者を対象に、就職相談から職業紹介までを一体的に実施する。 (2) 事業計画 ア 就職支援セミナー、出張セミナー 各年齢のニーズに応じ、自己分析、面接対策、応募書類の作成等をテーマとしたセミナーを開催し、就職活動を支援する。 また、既存の8か所以外の会場において、シニア向け出張セミナーを実施し、シニアの利用者拡大を図る。 イ 就職相談 キャリアカウンセラーによる就職相談を実施し、求人情報を提供しつつ、適切な職業紹介を行う。 ウ マッチングイベント シニア向け企業見学会及びシニア向け就職面接会を実施。求職者の希望職種の選択肢を広げるとともに、働くイメージを具体化することで、シニアの早期就職を支援する。 エ 求人開拓 求人開拓員(2人)を配置し、オーダーメイドの求人を開拓する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(3) 事業効果 身近な地域で就職支援を実施することで、シニアをはじめとする全ての求職者の就職を拡大し、必要な労働力の確保が可能となる。					
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ハローワーク求人情報を活用した職業紹介の実施					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円				(5) 補正予算の概要 セカンドキャリアセンター運営事業 事務経費の節減により生じた執行残の減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,309	諸収入	△2					△1,307	140,036
現計額	141,345		2					141,343	